

おすすめの本12冊

皆さん、夏休みに読みたい本は決まりましたか？
図書ボランティアからおすすめの本を紹介します。
ぜひ、参考にしてみてください。

2023 夏休みわくわくスクール
図書ボランティアより

一緒にボランティア活動を楽しませんか？

- ☆グリーンサポーター
- ☆図書ボランティア
- ☆夏休みわくわくスクール

↓詳しくはQRコードに
アクセスしてみてください。



中学年向け



おとうさん×先生=タヌキ



山中恒 作
原ゆたか 絵
偕成社

お父さんが受け持ちの先生になって、いいことあるなって思ったら、とんでもない。しかられたり、なかされたり、しかとされたり。でも、タヌキの父さんにばかしかたをおそわってから、あれあれ、おもしろいことになってきた。わくわく、どきどき、大わらい。ゾロゾロで有名な原ゆたかさんの挿し絵です。
☆図書室に/なし

ヴァンパイア大使アンジュ(1)
兄妹そろって、吸血鬼! ?の眷



川崎美羽 作
近衛乙嗣 絵
角川つばさ文庫

普通の人間として生活してきた杏樹は、吸血鬼であるおしいちゃんの能力を受け継いでしまったことを知ります。覚醒した杏樹が、兄と一緒に様々な事件を解決していく「ヴァンパイア大使アンジュ」シリーズ第1弾。

迫力満点の戦闘シーンにワクワクドキドキ!!
ファンタジーが好きな人におすすめです!

現在7シリーズ。
☆図書室に/有り



低学年向け

オニじゃないよ
おにぎりだよ



シゲタ サヤカ 作
えほんの杜

「オニは、こわいですか〜?」。
みんなは、「オニ」と聞くと、「こわい」と思うかもしれませんが、このオニはおにぎり好きのやさしいオニです。人間に好かれようと、いろいろとがんばります! さいごに、とった行動はなんでしょう?
☆図書室に/有り

アリからみると



桑原 隆一 文
栗林 慧 写真
福音館書店

小さな小さなアリ。アリの目線で見る世界はどんなでしょうか。
アリの気持ちになってワクワクしながら楽しめます。写真絵本です。小さな子から、虫が嫌いじゃなければ保護者の方も一緒に非日常を味わえますよ。
☆図書室に/有り

やさしさとおもしろいやり



宮西達也 作絵
ポプラ社

『おまえうまそうだな』にはじまる、大人気の「ティラノサウルス」シリーズ13冊目。肉食の恐竜同士、わかりあえないと思っていたふたりが、ゆずりあい、助けあい、いっしょに生きのびようとします。宮西達也さんファンにはおなじみ、ほろりとくるエピソードがいっぱい。心が行動をさめること、誰かを思いやる気持ちが大きな力になることをあらためて教えてくれる作品です。
☆図書室に/なし

ワニのガルド



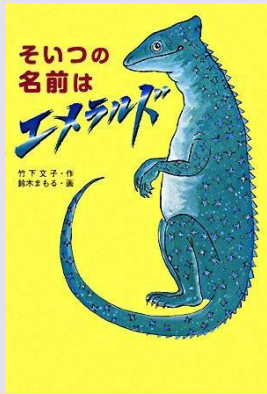
おーなり由子 作・絵
偕成社

主人公は転校してきたばかりの小学三年生のヒナちゃんという女の子。学校にはまだお友だちがいなくて、「学校に行きたくない」と思っていると、ヒナちゃんの前には人間の言葉を話すワニが現れました。ワニはどこに行くときもヒナちゃんについてきて話かけるので、ヒナちゃんは戸惑ってしまいます。他の人に、このワニは見えるのでしょうか? 翌日には、同じクラスのアヤカちゃんもワニが見えると言って騒いでいます。人気者のアヤカちゃんは笑いの者にされます。ワニが人間の言葉を話すってどういうこと??
☆図書室に/なし



中学年向け

そいつの名前はエメラルド



竹下文子 作
鈴木まもる 画
金の星社

そいつがぼくの家にやってきたのは、ふうちゃんの誕生日。ぼくはハムスターを買いに行ったのに、思わずトカゲを買ってしまう。母さんはかんかん、でも、かわいいので、家族みんなで大事に育てることになるのだけど…。竹下文子&鈴木まもるの楽しいファンタジー読み物です。
☆図書館に/有り



4F
図書室の様子です。

サイコーの通知表



工藤純子 著
講談社

入五では終業式に「あゆみ」(通知表)をもらいますね。通知表ってなんだろう。「できる」ってフツってこと?先生に評価されるってどういうことだろう。疑問に思った主人公とクラスメイトたちは、担任の先生を評価してやる(通知表をつくる)ことにしました。通知表について考えながら、最後まで楽しく読める本です。
☆図書館に/なし

高学年向け

宇宙においてよ!



野口聡一・林公代・植田知成 著
講談社

宇宙に3回滞在した野口聡一さんは、どのようにして宇宙飛行士になったか?宇宙での暮らしは?宇宙ステーションってどんなところ?宇宙にまつわる知りたいことを、宇宙飛行士が肌で感じたことばで、詳しくつつづいています。
☆図書館に/なし

幽霊屋敷貸します



富安陽子 著
篠崎三朗 イラスト
新日本出版社

立派な家を格安で貸し出すなんてあやしい…。季子は悪い予感していた。フランス窓に真鍮のドアノブ。一般品の洋館。幽霊つき…。ダイニングに現れたのは、なんとおばさんの幽霊。「あなたたちが、この家に住むのにふさわしい人たちかどうか、たしかめにきた」という。明らかになるおばさん幽霊の本当の願いは?
☆図書館に/なし

あの子の秘密



村上雅郁 著
カシワイ イラスト
フレーベル館

人に言えないこと、自分の中だけで大事にしていることはありますか?触れると人の心が変わってしまう6年生の主人公と、自分にしか見えない黒猫の友だち(イマジナリーフレンド)がいるクラスメイトの心の中を描いたお話です。むか〜しむかし少女だった私も、小学校高学年の頃にタイムスリップして、忘れていた気持ちに会うことができました。自分のことをわかってくれる友達がいるっていいですね。涙がでました。親子で読むのにおすすめです。
☆図書館に/なし

起業家フェリックスは12才



アンドリュー・ノリス 著
千葉茂樹 訳
あすなる書房

主人公フェリックスは学校の帰り道、母さんのパースカードを買いにショッピングモールに立ち寄りしました。しかし紙切れ1枚で2.15ポンド!そこでフェリックスは友達が無敵な絵を書いていたのを思い出し、その絵を友達から買ってカードを作りました。そのカードが大好評となり、売出す事に。物語を通してビジネスが学べます。そして、人を大切することが大事だと実感できるおはなしです。とても面白くて楽しい本です。税金の話も出てくるよ!
☆図書館に/なし